

# 運動部に対する学生の態度の研究（第一報）

神 代 古 典

## Remarks on the Students' attitude toward the Sports-Clubs in the University. Part ( I )

Hisanori KAJIRO

Students who take part in the sports-clubs are apt to decrease in the university recently. In this paper, I am going to consider whether the reason is in the sports-clubs or in the students themselves.

### I. 研究の目的

私たちは過去、運動部員に対する一般学生の態度と、運動部員自身の態度を測定した結果を報告してきましたが、今回は、最近大学の運動部に入部する学生が急減少しているといわれている。その急減少している原因は、運動部側にあるのか、学生側にあるのかを調査した結果を報告したいと思います。

### II. 研究の方法

調査票によって、1975年4月～5月、東海地区大学の2年生、男子7大学534名、女子4大学285名を対象に調査を実施した。

被調査者を4つのタイプに分けた。

- Ⓐ 運動部に入部している者。
- Ⓑ 運動部に入部したが、現在退部している者。
- Ⓒ 運動部に入部する意思はあるが、まだ入部していない者。
- Ⓓ 運動部に入部する意思がなく、現在もまだ入部していない者。

のどちらかに○を記入してもらい、Ⓐタイプの人は、Aの質問に、Ⓑタイプの人は、Bの質問に回答してもらいました。質問内容は、

- 一. 運動部にどうして入部しないのか、その理由は何か。
- 一. 運動部の現在持っている問題点とは何か。
- 一. 運動部の理想の姿とは、どういう運動クラブかの三点について回答してもらいました。その結果を集計し、整理したのが、表1から表8です。対象は、サンプリングしたものでありませんので、この調査の結果をもって、そのまま学生の態度とすることはできませんが、おおよその傾向を示すものとして把握することは、できると思います。

### III. 調査の結果

表1は、運動部所属の傾向です。運動部に入部している者は、男子、女子共に約20%前後で、運動部に入部の意思のない者が、過半数をしめ、特に女子では圧倒的に多いことがわかります。

表1 運動部所属の傾向(%)

	男	女
運動部に入っている者	25	19
運動部を退部した者	11	8
入部の意思はあるが入部していない者	12	10
入部の意思のない者	52	63
計	100	100
(N)	534	285

注) サンプリング調査でないで上記の比率は、おおよその傾向を示すにとどまる。

表2、表3は、運動部にどうして入部しないのかの理由の質問です。男子、女子と傾向が似ているが、運動部員とは、かなりちがった傾向を示しています。

入部する意思のない者は、男子、女子共に、体力の低さ、時間的不足、やる気なし、自由時間の束縛を理由とし、他に文化部員は運動部と文化部の両立ができない。男子の文化部員では技術至上主義、女子の無所属者は、自分の技術未熟が入部できない理由というわけです。

入部する意思はあるが、まだ入部していない者は、男子、女子共に、体力の低さ、時間的不足を、他に、男子の文化部員は、運動部との両立を、無所属者は、経済的不足、自由時間の束縛を、女子は、自由時間の束縛を、文化部員は、自分の技術未熟、無所属者は、運動部の体質が入部できない理由というわけです。

表2 運動部に入部しない理由 (%)

男子		文化部員			無所属者			運動部員
		退部者	あるがまだ入部していない者	入部する意思のない者	退部者	あるがまだ入部していない者	入部する意思のない者	
個人側の問題	体力の低さ	10	18	11	13	17	11	4
	時間的不足		24	12	9	21	18	4
	文化部との両立	20	18	14	2		1	1
	学業との両立		6			10	2	3
	経済的不足		6		9	13	4	5
	やる気なし	10		10	4	2	15	23
	自分の技術の未熟		6	7	2	6	7	1
	好きな時に自由にやれない			7	2		4	1
	精神的弱さ				2	2	3	4
その他							6	
運動部側の問題	自由時間の束縛	10	6	7	15	23	15	9
	技術至上主義			13		2	4	7
	運動部の体質		12	5	7	6	10	5
	その他		6		4	10	2	6
無記入		50	41	27	37	21	24	36
合計 (N)		10 (100)	17 (100)	84 (100)	46 (100)	48 (100)	195 (100)	134 (100)

表3 運動部に入部しない理由 (%)

女子		文化部員			無所属者			運動部員
		退部者	あるがまだ入部していない者	入部する意思のない者	退部者	あるがまだ入部していない者	入部する意思のない者	
個人側の問題	体力の低さ		12	22	20	9	23	2
	時間的不足		47	24	10	45	21	7
	文化部との両立		6	22			2	2
	学業との両立		12					2
	経済的不足			1			2	
	やる気なし		6	11			15	13
	自分の技術の未熟		18	6	5		13	
	好きな時に自由にやれない		6	2		9	2	7
	精神的弱さ	25		1			1	2
家庭の理解 (都合)			1	10	9		2	
その他	25	6	1	5		1	9	
運動部側の問題	自由時間の束縛		18	13	10	27	9	11
	技術至上主義		6	3	5		2	6
	運動部の体質		6	1	30	18	5	26
	その他		12	5		27	4	13
無記入		50	12	3	40		29	37
合計 (N)		4 (100)	17 (100)	88 (100)	20 (100)	11 (100)	91 (100)	54 (100)

運動部員では、時間的不足、体力の低さ、自分の技術未熟などは、入部しない理由とせず、やる気なし、自由時間の束縛、女子では、運動部の体質が入部しない理由というわけです。

表4、表5は運動部の問題点についての質問です。男子、女子共に、大きな違いはありませんが、運動部との間には、かなり違った傾向を示し、運動部員ほど運動部に対する問題点を多く持っていることがわかります。

入部する意思のない者は、男子では、部員の不足、技術至上主義、無所属者は、運動部の体質を問題に、女子では、施設の不足を、文化部員は部員の不足、無所属者は、運動部の体質を問題としている。

入部する意思はあるが、まだ入部していない者は、男子、女子共に、自由時間の束縛、運動部の体質を、男子の文化部員は技術至上主義、無所属者は、部員の不足を、女子の文化部員は、部員の不足、施設の不足、無所属者では、時間的不足、練習時間の不足を問題としています。

運動部員は、男子、女子共に、部員の不足、自由時間の束縛、予算の不足、施設の不足、自分の技術未熟、時

間的不足を、男子では、経済的不足、女子では運動部の体質を問題としています。

表6、表7は、運動部の理想の姿の質問です。男子、女子、運動部員共に同じような傾向を示しています。

入部する意思のない者は、男子、女子共に同好会的な自由なクラブ、そして明るい楽しいクラブを理想のクラブとしています。

入部する意思はあるが、まだ入部していない者は、男子、女子共に明るい楽しいクラブを、男子の無所属者は、同好会的な自由なクラブを、女子の文化部員は、施設が十分、束縛感を感じさせないクラブを理想のクラブとしています。

退部者の男子では、同好会的な自由なクラブ、女子の無所属者は、同好会的な自由なクラブ、民主的集団、明るい楽しいクラブを理想のクラブとしています。

運動部員は、男子、女子共に民主的集団を、男子では、明るい楽しいクラブ、女子では、同好会的な自由なクラブ、技術至上主義でないクラブを理想のクラブと考えている。

表4 運動部の問題点 (%)

		文化部員		無所属者		運動部員
		あるがまだ入部していない者	入部する意思はない者	あるがまだ入部していない者	入部する意思はない者	
男子						
個人側の問題	自分の技術未熟	6	1		1	11
	時間的不足		5	8	1	11
	経済的不足	6	1	6	2	10
	好きな時自由にやれない	6	5	2	2	2
	学業との両立		1	4	1	8
	やる気なし		1	2	3	5
	体力の不足				2	2
	その他	6	4		1	8
運動部側の問題	部員の不足		17	21	17	32
	予算の不足	6	1	2	3	19
	自由時間の束縛	12	2	10	3	12
	施設（練習所）不足		2	10	5	10
	運動部の体質	29	6	10	14	7
	技術至上主義	24	20	2	9	4
	練習時間（練習量）不足	6		6	5	5
	練習方法、方針、運営指導者		5	4	2	6
その他	18	4	10	5	21	
無記入		29	42	38	45	55
合計 (N)		17 (100)	84 (100)	48 (100)	195 (100)	134 (100)

表5 運動部の問題点 (%)

		文化部員		無所属者		運動部員
		入部する意思は あるがまだ入部 していない者	入部する意思は ない者	入部する意思は あるがまだ入部 していない者	入部する意思は ない者	
女子						
個人側の問題	自分の技術未熟	6	2			22
	時間的不足	6		18		11
	経済的不足	12	3		4	4
	好きな時自由にやれない		3	9	2	9
	学業との両立	6	1			6
	やる気なし		1		2	
	体力の不足					7
その他	6			2	9	
運動部側の問題	部員の不足	12	13	9	5	15
	予算の不足		5	9	1	9
	自由時間の束縛	12	7	27	2	24
	施設(練習所)不足	18	16	9	10	19
	運動部の体質	12	1	18	12	22
	技術至上主義	6	5		9	9
	練習時間(練習量)不足	6	8	18	5	
練習方法, 方針, 運営					4	
指導者					9	
その他	6	5		7		
無記入		29	42	27	60	37
合計 (N)		17 (100)	88 (100)	11 (100)	91 (100)	54 (100)

表6 運動部の理想の姿 (%)

		文化部員			無所属者			運動部員
		退部者	入部する意思は あるがまだ 入部していな い者	入部する意思 はない者	退部者	入部する意思 はあるがまだ 入部していな い者	入部する意思 はない者	
男子								
	同好会的な自由クラブ	30		15	20	29	15	8
	明るい楽しいクラブ	10	12	14	7	10	6	13
	民主的集団	20	6	7	9	8	9	14
	技術至上主義でない		6	6	4	4	4	7
	体力維持増進		12	4	9		5	3
	練習厳しく又楽しい				7	4	3	1
	施設が整っている			4		4		1
	積極性(情熱)			1	2	4	1	2
	束縛感を感じさせない	10		1	7	8	5	1
	各個人の個性を尊重する		12	1	2	6	4	5
	肉体と精神の調和		12	2	4			3
	その他	20	12	13	19	16	12	21
無記入		20	35	50	24	40	47	35
合計 (N)		10 (100)	17 (100)	84 (100)	46 (100)	48 (100)	195 (100)	134 (100)

表7 運動部の理想の姿（％）

女子	文化部員			無所属者			運動部員
	退部者	入部する意思がない者	入部する意思があるがまだいない者	退部者	入部する意思がない者	入部する意思があるがまだいない者	
同好会的な自由クラブ		12	11	25	9	16	11
明るい楽しいクラブ		18	11	15	9	9	6
民主的集団		6	7	20		5	15
技術至上主義でない		18	7	5	9	5	13
体力維持増進			8				
練習厳しく楽しい			1				
施設が整っている					18	2	4
積極性（情熱）			1		9		6
束縛感を感じさせない			1	5	18	2	2
各個人の個性を尊重		6	1		9	1	7
肉体と精神の調和	25	6	6	5		1	6
その他	25	24	20	15	27	9	43
無記入	50	18	51	45	18	64	33
合計 (N)	4 (100)	17 (100)	88 (100)	20 (100)	11 (100)	91 (100)	54 (100)

表8 運動部に入部する意思のない者も運動部の姿が変われば入部するか

	男		女	
	文化部に入る者	文化者として入る者	文化部に入る者	文化者として入る者
入部する	13	18	6	11
入部しない	52	36	57	31
わからない	35	46	37	58
計	100	100	100	100
(N)	(84)	(195)	(88)	(91)

IV 結論

運動部へ入部する意思のない者が、過半数をしめ、女子では圧倒的に多いことがわかります。大学生の大部分は無所属者であり、その入部しない理由は、学生側（自分自身）の方に問題ありが多いことがわかります。

運動部に入部しない理由としては、体力の低さ、時間の不足、やる気なし、自由時間の束縛、運動部の体質を、他に男子では、文化部との両立、女子では、自分の技術の未熟等が理由としてあげられ、運動部員は体力の低さや、時間の不足などは入部しない理由とせず、他のタイプと違っています。

運動部の問題点では、男子、女子、運動部員共に、部員の不足、自由時間の束縛、運動部の体質を、他に男子では、技術至上主義、女子では、施設の不足、運動部員

では、予算の不足、自分の技術の未熟、時間の不足等を運動部の問題点としています。男子、女子そして運動部の間には、問題点の違いがあることがわかります。

運動部の理想の姿としては、運動部員共に同好会的な自由な活動の出来るクラブ、明るく楽しいクラブとし、運動部員は民主的集団・技術至上主義でないクラブを理想の姿と考えている。

学生の望む理想の姿の運動部が誕生したにしても、運動部に入部する学生が急増する可能性は、非常に薄いといえると思います。

<付記>

この調査を実施するにあたっては、調査校の体育担当の先生方の好意ある御協力に対して深く御礼申しあげたい。

参考文献

小林篤：運動部員と一般学生の社会的態度の差異に関する研究，九州大学体育研究 2-4, 7-14(1960)  
 神代古典・小林篤・池田隆二：  
 運動部員に対する一般学生の態度，体育研究，14-5, P-61 (1970)  
 綾有恒・織田揮準・鈴木真雄：  
 質問型式による性格診断の方法論的吟味，教育心理学研究第18巻第1号 (1970)  
 神代古典：運動部員に対する態度の研究，愛知工業大学研究報告No.8 (1973)